

取扱説明書

グリル付
ガスクックトップ®ZGFZL6R07KKF・ZGFZL6R07LKE・ZGFZL6R07XSE
ZGFNL6R07SKE・ZGFNL6R07RKF・ZGFNL6R07PSE

このたびはクリナップ商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、みなさまに商品を安全にそして長い間ご使用いただくために、注意事項やお手入れ方法についてまとめたものです。

ご使用前には必ずお読みいただき、以後も手近に保管し、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

本製品は家庭用です。業務用にお使いになると著しく寿命が縮まります。

この製品は国内専用です。海外では使用できません。

この取扱説明書の他に取付・設置説明書があります。

機器の移設、取り替え、修理の際に必要なとなりますので取扱説明書とともに大切に保管してください。

この取扱説明書では使用上、支障の無い範囲で略図を使用していますので、実際の商品とは異なる部分があります。

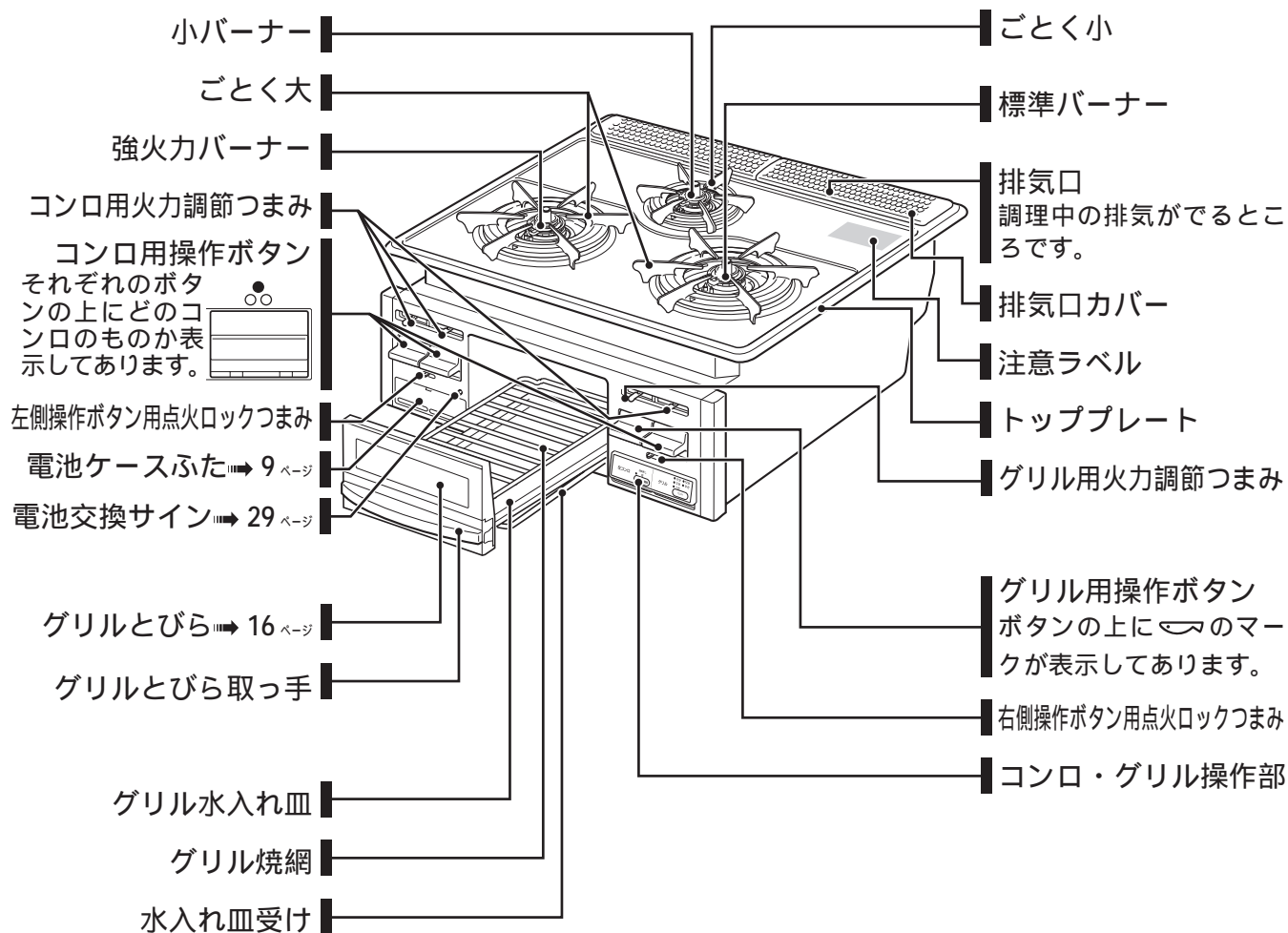
もくじ

各部の名称と特長	1
安全上のご注意	4
準備をしましょう	7
コンロをお使いになる前に	10
コンロを使いましょう	13
グリルをお使いになる前に	15
グリルを使いましょう	17
点検・お手入れをしましょう	20
故障かな?と思ったら	24
アフターサービスは? / 設置にあたって	30
長期間使用しない場合 / 仕様	31
保証書	裏表紙

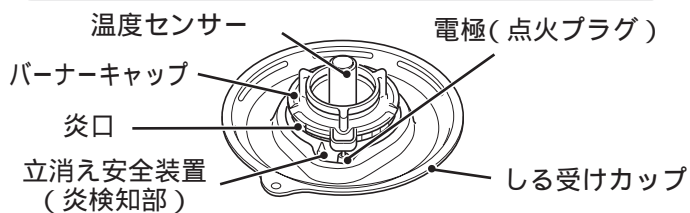
各部の名称と特長

各部の名称

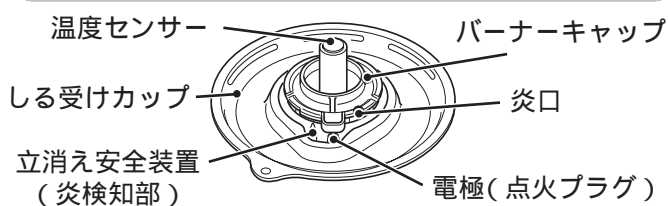
各部の名称と特長



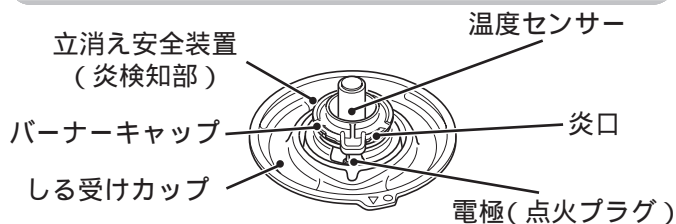
◆強火力バーナー



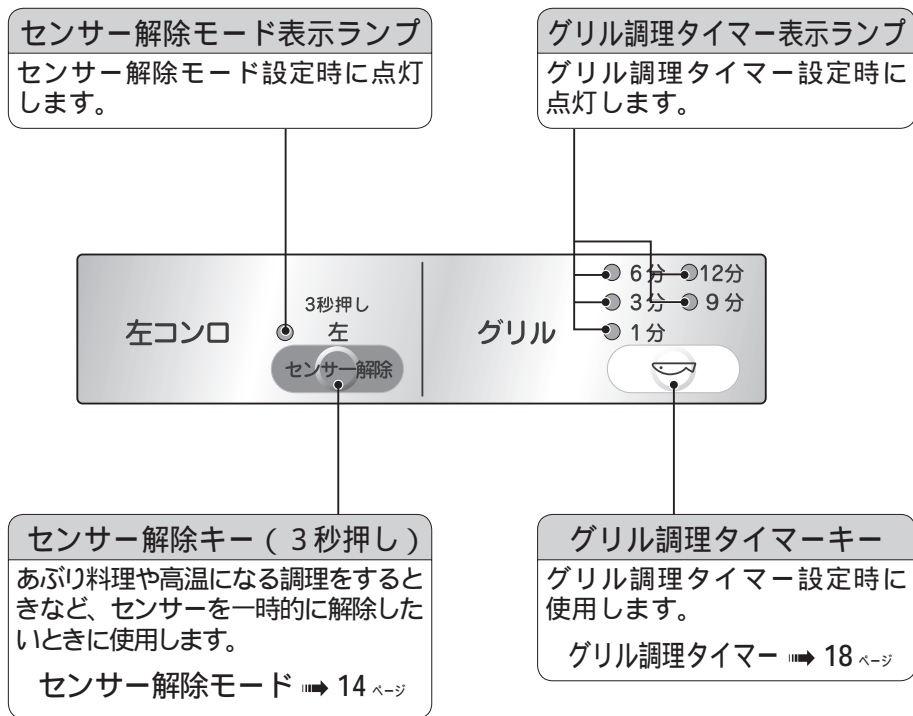
◆標準バーナー(温度調節機能付)



◆小バーナー



コンロ・グリル操作部の名称



便利・安全機能のご紹介

❖ 操作ボタンを戻し忘れるとブザーでお知らせ

コンロ・グリル操作ボタン戻し忘れお知らせ機能

便利機能を使って、自動消火したり、他の安全機能により消火したときに、操作ボタンを戻し忘れると、1分毎にブザーが「ピピッ」と5回鳴ってお知らせします。すぐに操作ボタンを戻してください。ただし、他のバーナーを使用中は、ブザーは鳴りません。

各部の名称と特長

コンロ安全機能

❖ 炎が消えると、ガスを自動的にストップ

立消え安全装置 ▶▶▶ 27 ページ

強火力バーナー 標準バーナー 小バーナー

調理中に煮こぼれなどで火が消えると、自動的にガスを止めます。

❖ コンロを消し忘れても一定時間で自動消火

コンロ消し忘れ消火機能 ▶▶▶ 25・26・27 ページ

強火力バーナー 標準バーナー 小バーナー

すべてのバーナーは約2時間で自動消火し、消し忘れを防ぎます。

❖ 自動的に火力調節し、なべの異常過熱を防止

高温自動温度調節機能 ▶▶▶ 10 ページ

強火力バーナー 標準バーナー

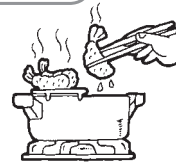
焼きもの調理・炒りもの調理など比較的温度の高い料理や、なべのから焼きをしたときに弱火・強火と自動的に火力調節し、なべの異常過熱を防止します。この状態が30分以上続いた場合、または弱火状態でもセンサー温度が更に上昇した場合は自動消火します。調理に支障があるときはセンサー解除をお使いください。

❖ 調理油の過熱を防ぐ

天ぷら油過熱防止機能 ▶▶▶ 10・25・27 ページ

強火力バーナー 標準バーナー 小バーナー

調理油が過熱されると、自動的にガスを止めます。



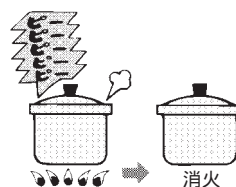
❖ なべの焦げつきを検知し初期段階で自動消火

焦げつき消火機能 ▶▶▶ 25・27 ページ

強火力バーナー 標準バーナー 小バーナー

煮もの調理などでなべ底の焦げつきがはじまりなべを傷める前に自動消火します。

なべの材質、調理物の種類、火力によって焦げの程度は異なります。



なべ底にこんぶや竹皮などをしいた調理では焦げつき消火機能が正常にはたらかないことがあります。

グリル安全機能

❖ 炎が消えると、ガスを自動的にストップ

立消え安全装置 ▶▶▶ 27 ページ

グリル使用中に風などで火が消えると、自動的にガスを止めます。

❖ グリル庫内が過熱すると自動消火

グリル過熱防止センサー ▶▶▶ 27 ページ

グリル水入れ皿の水が少なくなったり、魚などの調理物を入れずにから焼きした場合など、グリル庫内の温度が異常に高くなった場合に自動消火します。

❖ グリル消し忘れ消火機能 ▶▶▶ 18・27 ページ

グリルはお好みの時間に設定した時間で消火します。グリルの庫内温度により、過熱防止のため延長できる時間が変わります。点火してから調理できる合計の時間は12分～19分です。

グリル便利機能

❖ グリルとびら ▶▶▶ 16・22 ページ




グリル水入れ皿、グリルとびらもワンタッチで取りはずせ、お手入れも簡単にできます。

安全上のご注意








必ずお守りください

この取扱説明書および製品には、お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、この製品を安全に正しくお使いいただくための重要な内容が説明してあります。

以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

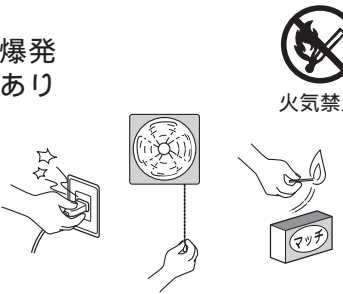
絵表示には次のような意味があります。

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です				
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です				
	火気禁止		接触禁止		分解禁止
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です		換気せよ		

⚠ 危険

ガス漏れに気づいたら絶対に火をつけたり、電気器具のスイッチの入・切、電源プラグの抜き差し、周辺の電話を使用しない

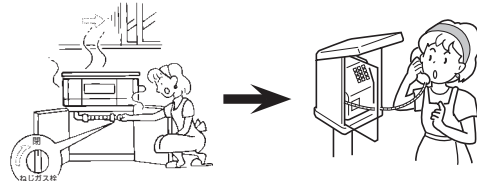
炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。




 火気禁止

ガス漏れに気づいたらすぐに使用を中止する

すぐに使用を中止しガス栓(ねじガス栓)を閉める。
窓や戸を開けガスを外へ出す。
もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。





⚠ 警告

供給ガスと銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)が合っていることを確認する

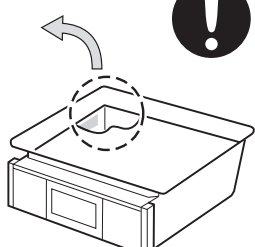
供給ガスと一致していない場合、そのまま使用すると不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをすることがあります。銘板は機器内後方側面に張ってあります。供給ガスがわからない場合はお買い上げの販売店、または裏表紙のカスタマーセンターに問い合わせてください。転居されたときも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認してください。


例 銘板(12A・13Aの場合)

型式の呼び		12A・13A
都市ガス		
12A用	13A用	
ガス消費量	ガス消費量	
製造年月および製造番号		RN

製造年月

ガスグループ



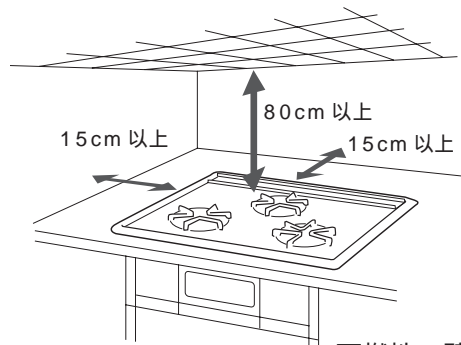


安全上のご注意

警告

設置するときは可燃物との距離を確実に離す
距離が近いと火災の原因になります。(火災予防条例で定められていますので、必ず守ってください)可燃物との距離が守れない場合は必ず別売の防熱板を取り付けてください。また表面がステンレスやタイルでも壁の内部が可燃性の場合は必ず別売の防熱板を取り付けてください。防熱板はお買い上げの販売店、または裏表紙のカスタマーセンターにご相談ください。

設置後機器の周辺を改装する場合も可燃物との距離を確実に離す

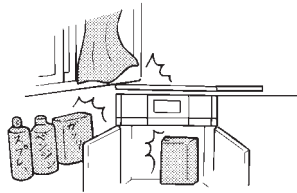


(可燃性の壁の場合)

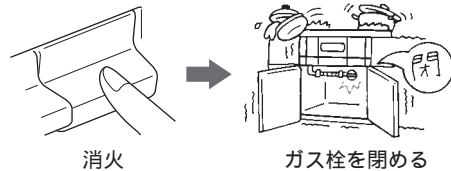


安全上のご注意

機器の上や周囲にはペットボトル、調理油、スプレー缶、カセットコンロ用ボンベなど燃えやすいものを置かない
熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発したり火災の原因になります。



地震、火災、または使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用途中で消火した場合はただちに使用を中止し、ガス栓(ねじガス栓)を閉める
故障かな?と思ったら(→ 24 ~ 29 ページ)に従い処置をする。



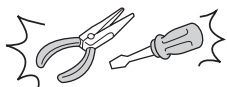
機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火の恐れのあるものを使用しない
引火して火災の恐れがあります。



火をつけたまま離れたり、外出、就寝をしない
調理中のものが異常過熱し火災の原因になります。特に天ぷら、揚げものをしていているときは注意してください。グリルを消し忘れると調理中のものに火がつきますので注意してください。
電話や来客の場合はいったん火を消してください。



ガス配管接続には専門の資格・技術が必要です
機器の設置・移動・取りはずし・買い替えの際には、必ずお買い上げの販売店、または裏表紙のカスタマーセンターにご連絡ください。



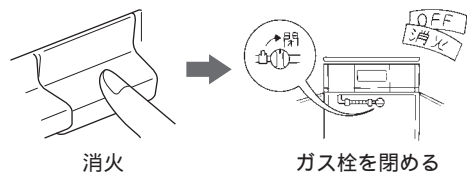
詳しくは、取付・設置説明書を参照してください。

絶対に改造・分解は行わない
改造・分解は一酸化炭素中毒の恐れがあります。また、火災の原因になります。



分解禁止

使用後は消火を確認しガス栓(ねじガス栓)を閉める
消し忘れによる火災の原因になります。特にグリルは消し忘れをしやすいので、機器から離れるときは必ず消火してください。



⚠ 注意

点火操作時や使用中はバーナー付近に顔を近づけ過ぎない

炎や熱で顔をやけどする恐れがあります。



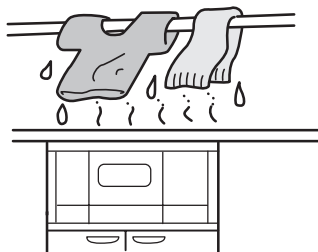
使用中は手や衣服を炎、バーナー、排気口付近に近づけない

袖やエプロンなど衣服に着火したり、熱によるヤケドの恐れがあります。なべを動かすときや炎の大きさが自動的に弱火から強火へ切り替わるときがあるので注意してください。



衣類などの乾燥や練炭の火起しなど調理以外の用途には使用しない

火災や過熱・異常燃焼による機器焼損の原因になります。

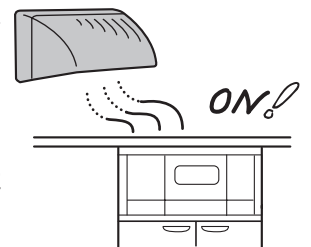


使用中は換気をする

使用中は窓を開けたり換気扇を回すなど換気をしてください。換気をしないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒の恐れがあります。



注：ただし、屋内設置で自然排気式給湯器およびふろがまを使用している場合は換気扇を回さず窓などをあけて換気してください。排気ガスが逆流することがあります。



点火操作をしても点火しない場合は操作ボタンを消火の状態に戻して、しばらく時間をおき、周囲のガスがなくなってから再度点火操作をする

すぐに点火操作をすると周囲のガスに引火して、衣服に燃え移ったり、やけどをする恐れがあります。



コンロ・グリル使用中、使用直後しばらくはトッププレートに触れない

高温になっていますのでやけどをする原因になります。



点検・お手入れの際は必ず手袋をして行う
手袋をしないでお手入れすると機器の突起物などでけがをすることがあります。

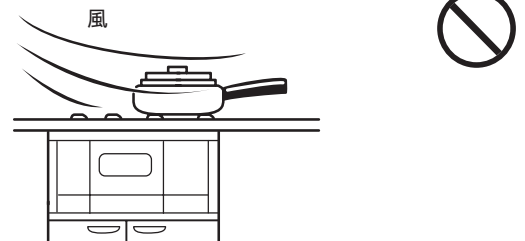


使用中、使用直後は操作ボタン・操作部・つまみ・グリルとびら取っ手以外は触れない

やけどをすることがあります。とくに幼いお子様がいる家庭ではご注意ください。



扇風機や冷暖房機器の風を機器に当てない
機器焼損や作動不良の原因になります。



幼い子供には触らせない

やけどやけがなど思わぬ事故の原因になります。



お願い

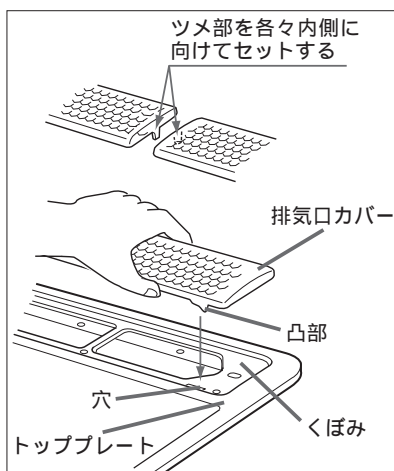
使用中はときどき正常に燃焼していることを確認してください。
使うバーナーの操作ボタンをまちがえないように注意してください。
使用中に、ガス栓(ねじガス栓)を操作しての消火はしないでください。
コンロを使用している場合は、機器下のキャビネットとびらをゆっくり開閉してください。
火が途中で消える場合があります。
熱くなったなべなどをラベルの上に直接置かないでください。ラベルが熱で変色したり、損傷したりすることがあります。

準備をしましょう

各用品のセット

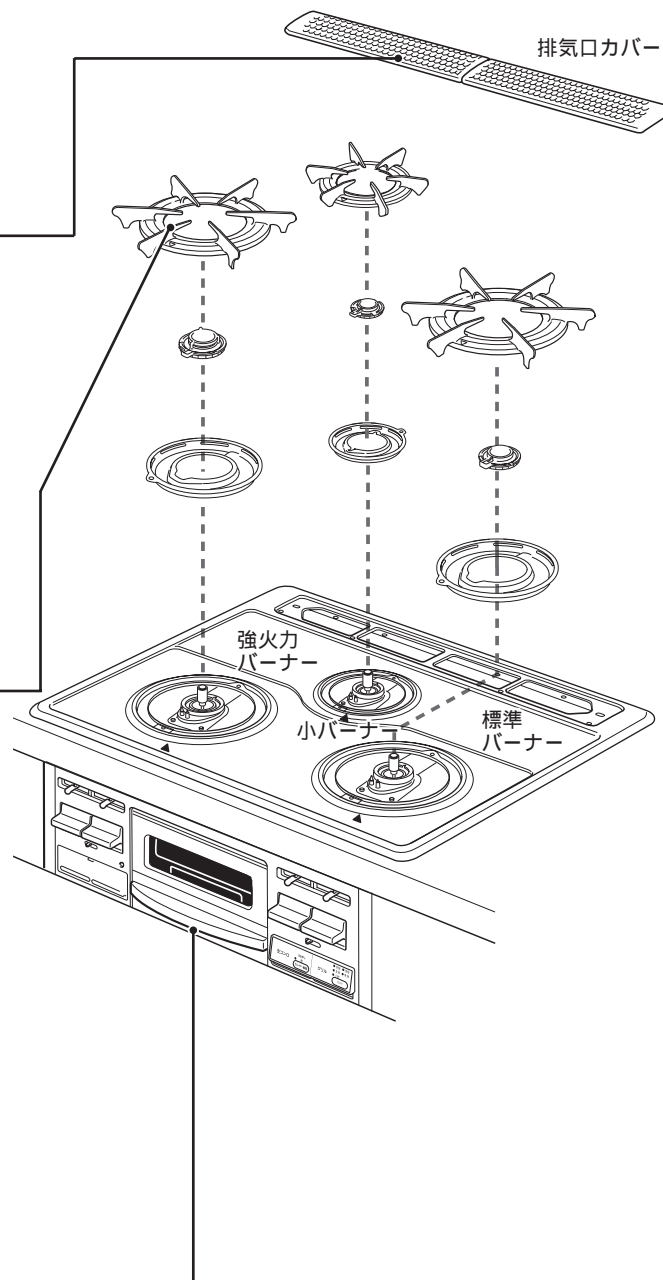
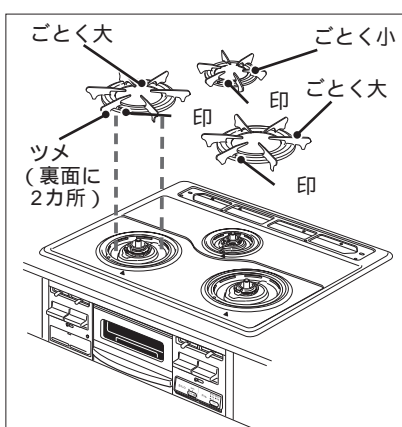
排気口カバー

2つの排気口カバーのツメ部を各々内側に向け、トッププレートのかぼみにセットしてください。排気口カバーの外側の凸部をトッププレートの穴に入れてください。

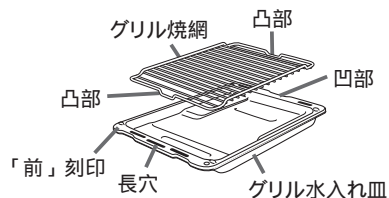


ごとく

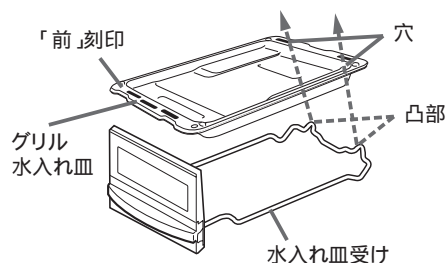
ごとくは、上面の印を前後にし、トッププレートの部に合わせてください。ごとく裏面のツメをトッププレートの穴に確実にセットしてください。



グリル水入れ皿・グリル焼網



グリル焼網は上下があります。凸部を下にしてグリル水入れ皿の凹部と長穴に確実にセットしてください。

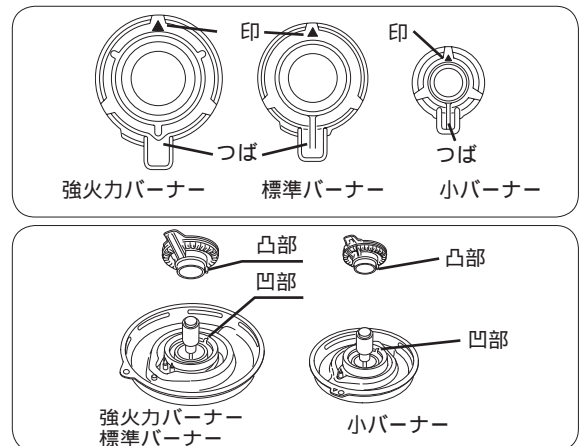


グリル水入れ皿は、「前」刻印を手前にして水入れ皿受け後部の凸部が穴に入るようにセットしてください。

バーナーキャップ

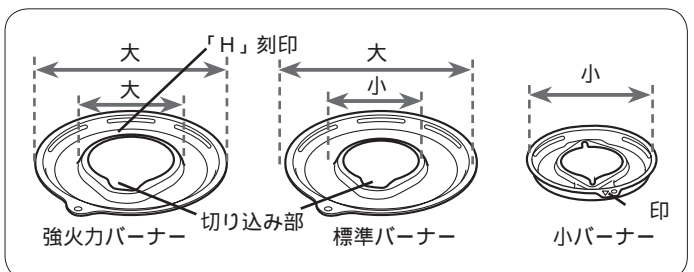
バーナーキャップは3種類あります。

1. バーナーキャップの凸部をバーナー本体の凹部の位置に合わせてセットしてください。
2. バーナーキャップのつばを手前にし、バーナーキャップ上面の 印を奥側にして取り付けてください。取り付け後、バーナーキャップを回して動かないか確認してください。



しる受けカップ

しる受けカップは3種類あります。強火力バーナー（「H」刻印）と標準バーナー用のしる受けカップは、切り込み部が手前になるようにして正しくはめ込み、浮き、傾きのないようにセットしてください。小バーナー用のしる受けカップは、 印を手前にして、2箇所切り込み部を手前は電極に、奥は立消え安全装置を通してはめ込み、浮き、傾きのないようにセットしてください。



注意

ごときは正しくセットする
誤ったセットをすとなべなどが不安定になり、かたむいたり、倒れたりします。



バーナーキャップ・しる受けカップは誤ったセットで使用しない
しる受けカップが傾いたり、バーナーキャップを正しく取り付けないと、点火しなかったり、炎のふぞろいや逆火を起こしたり、また、器具の中に炎がもぐりこんで危険です。



誤ったセットの例

お願い

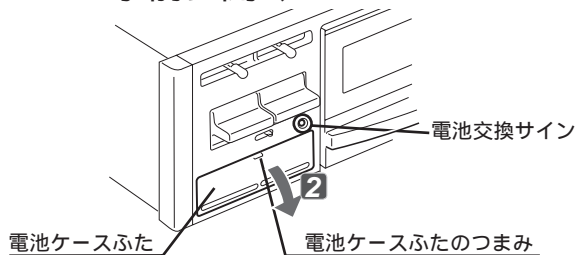
バーナーキャップをセットしたときは必ず正常に燃焼しているか確認してください。バーナーキャップは消耗品です。薄くなったり変形して炎がふぞろいになった場合は交換が必要です。お買い上げの販売店または裏表紙の顧客センターへご相談してください。▶▶29 ページ
ごとき、しる受けカップはホーロー仕上げです。よごれなどが焼きつくことがありますので、こまめに掃除をしてください。よごれが焼きついて性能はかわりません。▶▶22 ページ

準備をしましょう

乾電池の取り付け → 29 ページ

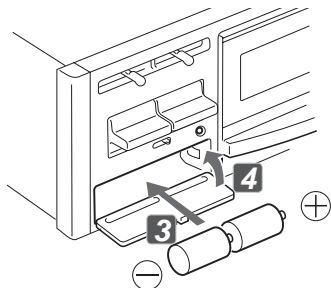
電池ケースはパネル前面にあります。⊕⊖方向を確かめて乾電池をセットしてください。

- 1 機器が冷めていることを確認する
- 2 電池ケースふたのつまみを下へ押し、手前に開く



- 3 電池を入れる
単1形アルカリ乾電池(1.5V)2個を下図のように⊕
⊖を確認して正しくはめ込んでください。

- 4 電池ケースふたをもとに戻す



警告

乾電池は充電・分解・加熱・火の中へ投入しない

新旧・異種の乾電池は混用しない
器具を廃棄する場合は、乾電池をはずす
ショートや発熱、液漏れ、破裂により、けがや
やけどの原因になります。

乾電池に記載してある注意事項をよくお
読みいただき、正しくお使いください。

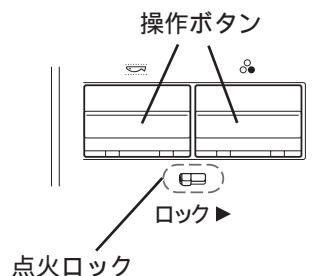
不用意な点火を防ぐ【点火ロック】

操作ボタンを押せないように、ロックすることができます。

◆ロックする

点火ロックつまみは、グリルをはさんで左右2カ所にわかれています。

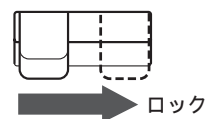
- 1 ロックする側の操作ボタンが、2個とも消火の位置にあることを確認する



図は右側の操作ボタンの点火ロックです。

- 2 点火ロックつまみを、右方向にスライドさせる

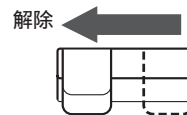
ロックできます。



◆ロックを解除する

- 1 点火ロックつまみを、左方向にスライドさせる

ロックを解除できます。



お願い

ロックしてある場合は、操作ボタンを強く押し込まないでください。破損する場合があります。

コンロをお使いになる前に

コンロを使うときの注意

下記の注意や「安全上のご注意」⇒4ページをよくお読みになってお使いください。

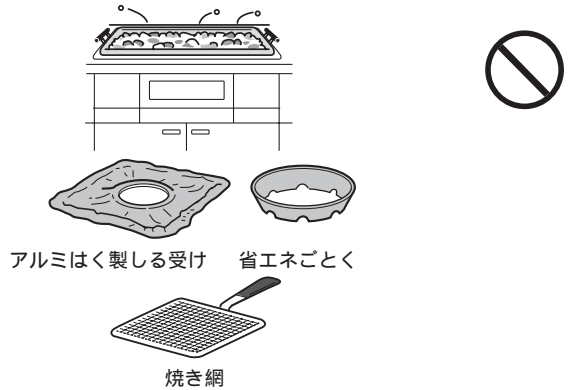
警告

コンロをおおうような大きな鉄板やなべは使わない

—酸化炭素中毒のおそれがあります。
アルミはく製する受け、省エネごとくなど指定以外の補助具は使わない
—酸化炭素中毒や機器の異常過熱のおそれがあります。

焼き網は使用しない

トッププレートに落ちた油などが発火したり、機器の異常過熱のおそれがあります。



注意

やかん、なべなどの大きさに合わせて火力を調節する

火力が強いとやかん、なべなどの取っ手が焼損したり、手に触れるとやけどをする原因になります。また自動で火力が切り替わる場合があるので火加減に注意してください。

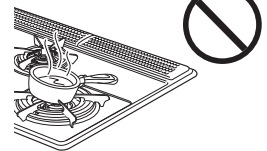


バーナーキャップを水洗いしたときは水気をじゅうぶん切ってからセットする
炎口が詰まったまま使用すると異常燃焼の原因になります。



片手なべや底の丸いなべは不安定な状態で使わない

なべが傾いてやけどの原因になります。
なべの種類によっては、傾いたり、すべりやすいものがあります。
小さな片手なべや底の丸いなべは、必ず取っ手を持ちながら調理してください。
小さななべは小バーナーをご使用ください。



お願い

みそ汁を温めなおすときは火力を弱めにし、よくかき混ぜながら温める
強火で急に温めなおすとなべ底に沈んだみそが突然噴き上がり、みそ汁が飛び散ったり、なべがはねあがってびっくりかえることがあります。特にだし入り豆みそ(赤みそなど)に注意してください。

煮こぼれに注意する

機器内部およびキャビネット内部のものなどが汚れます。また、トッププレート・ごとく・バーナーなどに煮こぼれが焼きついたり、機器を早くいためます。火加減に注意してください。

火力を弱火にしたときは、消し忘れに注意してください

調理中になべをのせかえるときは、いったん消火してください

使用中に自動的に弱火になったときは

高温自動温度調節機能が作動

焼きもの調理・炒りもの調理など比較的温度の高い料理や、なべのから焼きをしたときに弱火・強火と火力を調節し、なべの異常過熱を防止する機能です。(強火力バーナー・標準バーナー)
この状態が30分以上続いた場合、または弱火状態でもセンサー温度が更に上昇した場合は自動消火します。調理ができない場合はセンサー解除モード(強火力バーナー)をお使いください。⇒14ページ

ワンポイント

炎が自動的に弱火・強火と切り替わりますが、故障ではありません。

炎の大きさが自動的に変わります。やけどの恐れがあるため、バーナー付近には顔や手などを近づけないようにしてください。高温自動温度調節機能が作動して、最初に弱火になったとき、ブザーが「ピピピッ」と1回鳴ってお知らせします。(センサー解除モードを使用した場合も同様です。)

自動消火した場合は、なべなどが大変熱くなっていますので、やけどなどに注意してください。

コンロをお使いになる前に

料理に応じてバーナーを使い分け

標準バーナー

天ぷら・フライなどの揚げもの
煮もの・煮こみ料理

強火力バーナー

炒めものなど、強い火力を必要とする料理
炒飯・焼きそば・野菜炒めなど
焼きものなどの高温になる料理
たこ焼き・ホイル焼き・お好み焼きなど
ポークソテー・ソーセージなどから焼きにちかい料理

小バーナーでは、保温やあたためなどの火力を必要としない料理にお使いください。

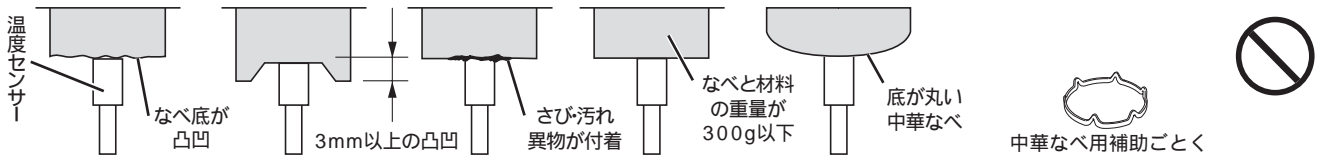
使用できるなべと温度センサー

温度センサーを正しくはたらかせるために、必ずお読みください。

警告

温度センサーの上面となべ底が密着していないときは使用しない

温度センサーがなべ底の温度を正しく検知できずに、発火や途中消火、機器焼損の原因になります。
中華なべ用補助ごとくを使用すると、温度センサーがなべ底に密着しない場合があります。



耐熱ガラス容器、土なべなど熱の伝わりにくいもの、底が浅く広いなべなどでの油調理はしない
油の温度が上がりやすく発火の原因になります。



コンロをお使いになる前に

なべの種類	油料理 (揚げものなど)	その他の料理 (煮ものなど)
アルミ 銅 底の平らなアルミ製中華なべ	○ (油量：200ml以上)	○
鉄 ホーロー ステンレス(厚手) 底の平らな鉄製中華なべ	○ (油量：200ml以上)	○
ステンレス (薄手：なべ底厚み 2.5mm 未満)	×	○
土なべ 耐熱ガラス容器	×	○ (ただし、消火する場合があります)
圧力なべ	×	○ (ただし、消火する場合があります)
無水なべ 多層なべ	○ (油量：200ml以上)	○

○：適する ×：適さない(温度を正しく検知しない場合あり)

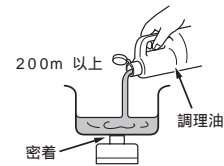
中華なべについて

なべ底と温度センサーが密着していることを確かめてから使用してください。
中華なべの種類によってはなべが安定せず、温度センサーが正しくはたらきません。
必ず取っ手を持って調理してください。

警告

使用する調理油の量は200ml以上で行う

調理油の量をはじめから少なかったり、減ってきたりすると発火することがあります。



強火力バーナーのセンサー解除モードは揚げもの調理には使用しない

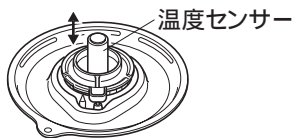
調理油の温度が高くなり、発火する恐れがあります。



注意

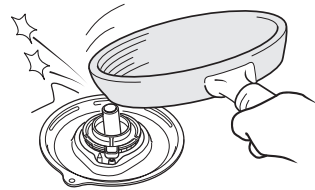
温度センサーのお手入れはこまめに行う
また上下にスムーズに動くことを確認する

なべ底に密着しなくなり調理油が発火する場合があります。また、動きが悪いとなべなどが傾き、お湯などがこぼれやけどをする原因にもなります。なべの重さは調理物を含め300g以上が必要です。密着しない場合、点検・修理を依頼してください。



温度センサーに強いショックを加えたり
キズをつけない

なべ底にセンサーが密着しなくなり、調理油が発火する場合があります。



コンロを使いましょう

コンロ操作の基本

コンロバーナーには消し忘れ消火機能がついています。強火力バーナー・標準バーナー・小バーナーは約2時間連続使用すると自動消火します。▶▶▶3ページ

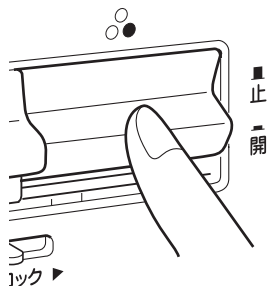
Step 1 準備

- 1 ガス栓(ねじガス栓)を全開にする
機器下方のキャビネット内にあるガス栓(ねじガス栓)を全開にします。
- 2 ロックを解除する
点火ロックつまみを左へスライドさせ点火ロックを解除します。▶▶▶9ページ



Step 2 点火

- 1 操作ボタンをゆっくり奥までいっぱい押し



ワンポイント

火力調節つまみの位置が「弱」のとき操作ボタンを押すと「強」の方向に移動します。ただし強火力バーナーは中火点火式のため、他のコンロと違い火力調節つまみが「中火」の位置に移動しますので強めに押してください。

すべてのコンロとグリルが同時に放電します。これは全力所放電する構造となっていますので異常ではありません。

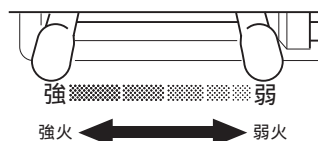
長時間使用していなかったり、朝一番などはじめて点火するときは、ガス管内に空気が入っているので点火しにくいことがあります。

- 2 バーナーへ火移りしたことを確かめてから手を離す

Step 3 火力調節

- 1 火力調節つまみを左右にゆっくりスライドさせる

左にスライド：火力が強くなる
右にスライド：火力が弱くなる



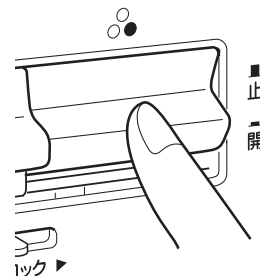
ワンポイント

火力調節つまみを早く操作すると消火したり、炎が一瞬大きくなる場合があります。

Step 4 消火

- 1 操作ボタンを押す

操作ボタンが戻ります。
必ず火が消えたことを確認してください。



ワンポイント

自動消火したときは、操作ボタンは戻りません。すぐに操作ボタンを消火の状態に戻してください。操作ボタンを戻すまで、1分毎にブザーが「ピピッ」と5回鳴ってお知らせし続けます。▶▶▶3ページ

注意

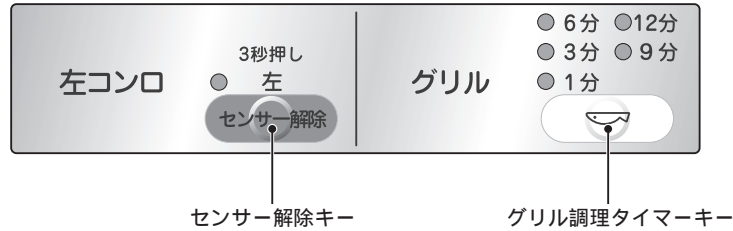


接触禁止

使用中、使用直後は操作ボタン・操作部・つまみ・グリルとびら取っ手以外は触れないやけどをすることがあります。とくに幼いお子様が居る家庭ではご注意ください。

コンロ・グリル使用中、使用直後しばらくはトッププレートに触れない高温になっていますのでやけどをする原因になります。

コンロ操作部の使いかた



操作部の詳細は2ページを参照してください。

高温調理をする【センサー解除モード】

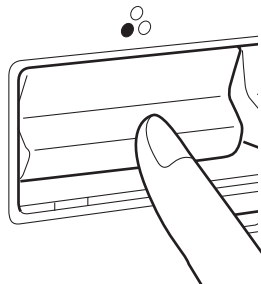
センサー解除モードは強火力バーナーで、炒る料理やあぶり料理などのから焼きにちかい高温調理をしたいときに使用できるモードです。

焦げつき消火機能と天ぷら油過熱防止機能を解除し、高温調理ができます。(約30分間使用できます。)

Step 1 点 火

1 強火力バーナーの点火操作をする

点火操作⇒13ページを参照してください。



Step 3 調 理

1 食材を投入し、調理をはじめ

2 約30分経過すると...

ブザーで「ピー」と3回鳴ってお知らせし、センサー解除表示ランプが点滅し、自動消火します。



Step 2 モード設定

1 センサー解除キーを3秒長押しする

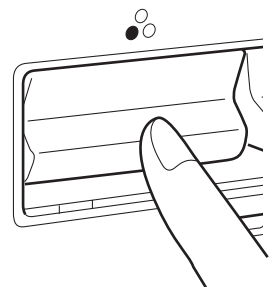
「ピッ」と1回鳴ってお知らせすると同時にセンサー解除モード表示ランプが点灯し、センサー解除モードに設定されます。



Step 4 終 了

1 操作ボタンを押して消火の状態にする

必ず火が消えたことを確認してください。⇒13ページ



ワンポイント

もう一度センサー解除キーを押すと取り消しになります。

グリルをお使いになる前に

グリルを使うときの注意

下記の注意や「安全上のご注意」⇒4ページをよくお読みになってお使いください。

警告

グリルを続けて使用する場合は、そのつどグリル水入れ皿にたまった脂などを取り除くまた使用後も必ず掃除をする

グリル水入れ皿にたまった脂が過熱されて発火し、グリル排気口より炎が出ることがあります。脂の多い調理物(さんまやとり肉など)は特に注意してください。



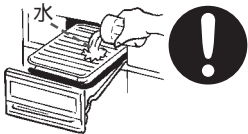
グリル水入れ皿に市販のグリル石、グリルシートなどを入れない

機器の損傷や、たまった脂が過熱され火災の原因となります。



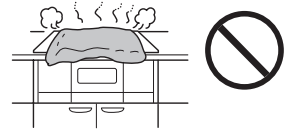
グリル水入れ皿に必ず水を入れて使用する

水が減ってきたり、続けて使用するときもそのつど水(300ml)を入れてください。たまった脂が燃えて、火災ややけどの原因になります。



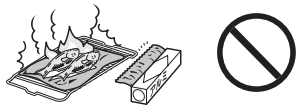
グリル使用中、排気口の上にタオル、ふきんなどを乗せない

不完全燃焼や火災の原因になります。



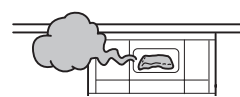
脂の出る料理にはグリル焼網の上や下にアルミはくを敷かない

アルミはくの上にたまった脂が発火する原因になります。



グリル使用前にグリル庫内に食品くずやふきんなどがいないことを確認する またグリルとびらに魚などをはさみこんだまま使用しない

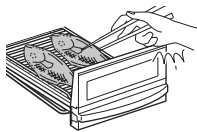
食品くずやふきんなどが燃えることがあります。



注意

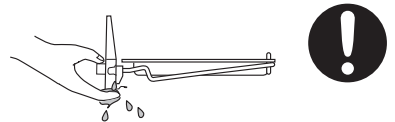
調理物を取り出すときなどは手や腕がグリルとびらやガラスに触れないようにする

手や腕が触れるとやけどをすることがあります。グリルとびらをいっぱいまで引き出してください。



グリル水入れ皿の持ち運びはていねいに

使用中・使用直後はグリル水入れ皿の残った水やたまった脂が高温になっています。こぼすとやけどをする原因になります。



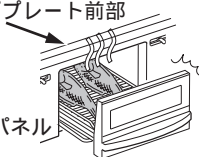
熱くなったグリルとびらガラスに水をかけない

ガラスが割れてけがをする原因になります。



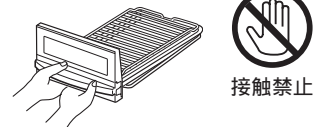
グリルとびらを開けたままグリルを使用しない

ワークトップを焦がしたり、機器の上部が異常に過熱され、やけどをする原因になります。



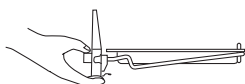
グリルとびら取っ手のガラス付近には触れない

使用中、使用直後は高温になっており、やけどをする原因になります。



グリル水入れ皿の出し入れはゆっくり確実に

水平にゆっくり出し入れしてください。グリルとびらを持ち上げたまま引き出すと途中で止まらずに落下し、水や脂がこぼれてやけどをすることがあります。



グリルとびらに重いものをのせたり、強い力を加えない

グリル水入れ皿受けが変形したりグリルとびらがはずれ、けがや機器破損の原因になります。



注意

グリル水入れ皿を持ち運ぶ際は、
さめてから持ち運ぶ
使用中、使用直後はグリル水入れ皿
や水が高温になっています。やけど
をする恐れがあります。



グリルに手や顔などを近づけない また
なべの取っ手を排気口に向けない
排気口から高温の排
気が出ます。やけど
やなべの取っ手が過
熱され取っ手を焼損
する原因になります。



魚を焼き過ぎない
魚に火がつき火災の原因になります。
グリル庫内で魚などが燃えたり、
たまった脂に引火した場合は、
操作ボタンを押して消火する
炎が消えるまでグリルとびらを開けない
消火後、点検を依頼する



とり肉などの脂の多い食材を焼くときは
注意する
飛び散った脂に引火して、瞬間的にグリ
ルの排気口から炎が出る場合がありま
す。やけどや火災などの原因になります。



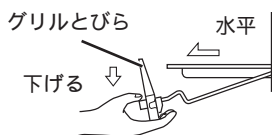
お願い

点火操作を繰り返すときは、グリルとびらを開けて空気を入れ替えてから行う
多量にたまったガスに着火し、やけどの原因になります。
調理物(魚など)の種類によっては、グリル調理タイマーが作動する前に発火することがありますので
機器から離れないようにし、焼きすぎに注意してください。
グリルを使用している場合、グリルとびらはゆっくり開閉してください。
早い操作で開閉するとコンロやグリルの炎が消える場合があります。

グリルの取り扱いと準備

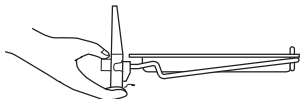
Step 1 **① グリルの取り出し**

1 グリルとびらをゆっくり引き出す
いっぱい引き出すと、グリルとびらだけが下がります。グリル水入れ皿は水平のまま止まります。

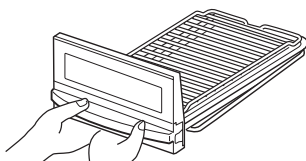


グリルを取り出したり、持ち運ぶときは...

2 グリルとびらをいっぱい引き出す



3 グリルとびらを両手で持ち上げて、引き出す



ワンポイント

お手入れのときは、グリルとびらを別の場所においてからグリル水入れ皿をはずして洗ってください。
グリルとびらや水入れ皿受けをはずす場合は▶▶ 22 ページを参照してください。

Step 2 **② グリルを初めて使うときは**

1 梱包部材をすべて取り除く
庫内の紙や梱包部材をすべて取り除いてください。
残っていると、発火の原因になります。

2 約 10 分間から焼きをする
グリル水入れ皿に水(約 300 Mℓ)を入れ、10 分程
度から焼きをしてください。
部材に付着している加工油を焼き切ります。
グリルの操作については▶▶ 18 ページを参照してくだ
さい。

ワンポイント

排気口や排気口以外からも煙が出ますが、異常では
ありません。
から焼き時に、グリル過熱防止センサーが作動し、
自動消火する場合があります。この場合、約5分程
度待ってから、再度点火操作をしてください。
グリル焼網を取り出して、から焼きしてください。

グリルをお使いになる前に

グリルを使いましょう

魚の焼きかた

Step ① 魚の下ごしらえ

冷凍の魚：しっかり解凍してください。
しっかり解凍しないと魚が焼き上がる前に、安全機能が作動したり、魚の中まで火が通らない場合があります。

生魚：水洗いしたあと、水気をよく拭き取ります。
みそ漬や粕漬の魚：みそや粕をよく拭き取ります。

Step ② 塩焼きの下ごしらえ

鮮度や材料にあった塩加減が必要です。塩をつけると、身がしまって身崩れしにくくなります。一般に鮮度が落ちたものは塩を多めにします。

サバやイワシなど脂肪分が多い背の青い魚は...

➡ 多めに塩をして、時間をおく
しっかりと身をしめます。

白身魚は...

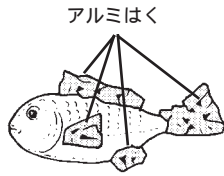
➡ 少なめに塩をふり、おき時間も短めに

川魚やイカ、エビ、貝などは...

➡ 焼く直前に塩をふる

ワンポイント

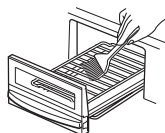
魚の重量の約2%程度の塩をつけます。身の厚いところには厚く、うすいところにはうすくつけます。尾やヒレは特に焦げやすいので、多めに塩をつけてください。また、アルミはくで包んでおくと、焦げ方が少なくなります。



Step ③ グリル焼網に魚を置く前に

焦げつきやすいものや、火の通りの悪い身の厚い魚などは、予熱せずにそのまま焼いてください。以下の準備をしてください。

1 グリル焼網に油を薄く塗る

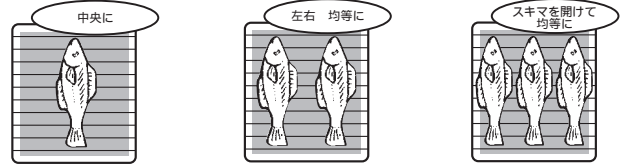


2 3～4分程度から焼き(予熱)をする

焼き上がり後、材料が焼網に付着しにくく、取り出しやすくなります。グリルの操作については▶▶ 18 ページを参照してください。

Step ④ グリル焼網に魚を置く

魚は頭が奥に、尾が手前になるように置いてください。



魚を1尾焼く場合 魚を2尾焼く場合 魚を3尾以上焼く場合

Step ⑤ 魚を焼く

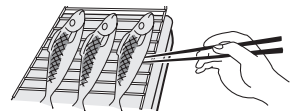
グリルの操作については▶▶ 18 ページを参照してください。

ワンポイント

たれつきのつけ焼きや照り焼き、下味をつけた魚などは、焦げやすいので、弱火でゆっくりと焼いてください。

Step ⑥ 魚を取り出す

1 はしを焼網と平行に入れ魚を軽く持ち上げながら、網からはがしてから取り出します



ワンポイント

焼き上がる前に、魚をずらすとグリル焼網に付着しにくくなります。フライ返しを使ってはがしてから、はしで取り出す方法もあります。

お願い

グリルを続けて使用する場合は5分程度間を空けて、グリル水入れ皿にたまった脂などを取り除いて水を追加してください。庫内やグリル水入れ皿が高温のまま焼き始めると中まで火が通らないうちにグリル過熱防止センサーが作動し、自動消火する場合があります。くっついた魚を簡単にはがすことができる別売の魚とって RTO-ST1 を用意しています。

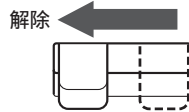
▶▶ 29 ページ

グリル操作部の使いかた

Step 1 準備

1 ガス栓(ねじガス栓)を全開にする
機器下方のキャビネット内にあるガス栓(ねじガス栓)を全開にします。

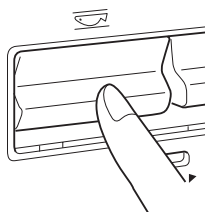
2 ロックを解除する
点火ロックつまみを左へスライドさせ点火ロックを解除します。▶▶ 9 ページ



3 グリル水入れ皿に水(約 300 Mℓ)を入れ、グリル焼網をセットし、魚をグリル焼網の上に置き、グリルとびらを閉める
魚の下ごしらえをしてください。▶▶ 17 ページ
続けて使用するときはそのつど脂を取り除き水を入れてください。から焼きのときも必ず水を入れてください。

Step 2 点火

1 操作ボタンをゆっくり奥までいっぱい
に押す
火力調節つまみの位置が「弱」のとき、操作ボタンを押すと「強」の方向に移動します。



2 バーナーに火移りしたことを確かめ、9分ランプが点灯したら手を離す



ワンポイント

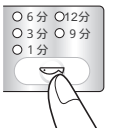
続けて使用する場合のようにグリル庫内の温度がある程度上がっている状態のときは、6分ランプが点灯します。
操作ボタンの素早い操作はしないでください。点火しない場合があります。
すべてのコンロとグリルが同時に放電します。これは全力所放電する構造となっていますので異常ではありません。操作ボタンから手を離しても放電してはいますが、着火すると止まります。
長時間使用していないかたたり、朝一番などはじめて点火するときは、ガス管内に空気が入っていて点火しにくいことがあります。

Step 3 時間設定

グリルの加熱時間を1分、3分、6分、9分、12分に設定できます。

1 グリル調理タイマーキーを押す
加熱時間をセットします

グリル調理タイマーキーを押すごとに、「9分」「12分」「1分」「3分」「6分」「9分」...の順で切り替わります。



ワンポイント

グリルの庫内温度により、過熱防止のため延長できる時間が変わります。残り時間によっては、タイマーセットできない時間(グリル調理タイマー表示)があります。
点火したときに、グリル調理タイマーが「9分」表示をした場合
延長できる時間が変わります。点火してから調理できる合計の時間は15分～19分です。通常は15分ですが、途中でグリルとびらを長く開けたりして庫内温度が下がると合計19分まで延長できます。
点火した時に、グリル調理タイマーが「6分」表示をした場合
延長できる時間が変わります。点火してから調理できる合計の時間は12分～16分です。通常は12分ですが、途中でグリルとびらを長く開けたりして庫内温度が下がると合計16分まで延長できます。

◆加熱時間をセットしない場合

点火時の9分後(庫内温度がある程度上がっている場合は6分後)に自動消火します。
調理中にグリル調理タイマーキーを押すと、加熱時間が変更できます。

グリルを使いましょう

グリルを使いましょう

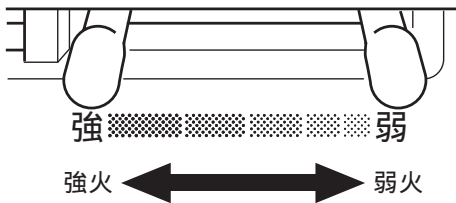
Step 4 火力調節

1 火力調節つまみを左右にゆっくりとスライドさせる

火力調節をします。

「強」：強火になります。

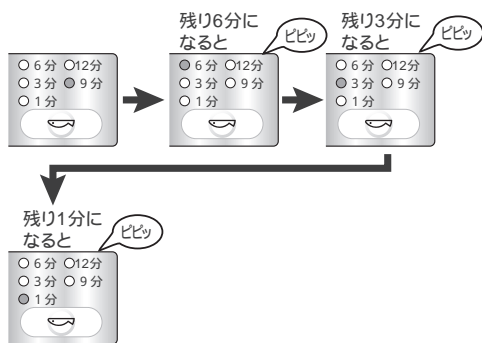
「弱」：弱火になります。



Step 5 調理終了・自動消火

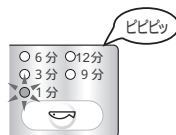
1 設定後、約3分経過すると...

設定後、約3分おきに「ピピッ」と鳴ってお知らせします。



2 調理終了30秒前になると...

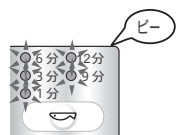
ブザーが「ピピピッ」と鳴ってお知らせすると同時に、1分ランプが点滅します。



1分ランプが点滅中に、グリル調理タイマーキーを押すと、1分ランプが点灯にかわり、1分にセットされます。

3 加熱時間が終了すると...

ブザーが「ピー」と1回鳴ってお知らせし、自動消火します。



Step 6 操作ボタンを押す (手動消火)

1 自動消火後、操作ボタンを押す

消火の状態に戻してください。

自動消火したら、すぐに操作ボタンを消火の位置に戻してください。



ワンポイント

自動消火したときは、操作ボタンは戻りません。すぐに操作ボタンを消火の状態に戻してください。

操作ボタンを戻すまで、1分毎にブザーが「ピピッ」と5回鳴ってお知らせし続けます。▶▶ 3 ページ

注意



接触禁止

使用中、使用直後は操作ボタン・つまみ・グリルとびら取っ手以外は触れない

やけどをすることがあります。とくに幼いお子様がいる家庭ではご注意ください。

コンロ・グリル使用中、使用直後しばらくはトッププレートに触れない

高温になっていますのでやけどをする原因になります。

点検・お手入れをしましょう

お手入れの道具と洗剤について

その1 お手入れのしかた

- 1 ガス栓(ねじガス栓)を閉める
機器が十分に冷えたことを確認してください。
- 2 手袋をはめ、道具と洗剤を用意する
- 3 洗剤をスポンジや布に含ませて拭く
スプレーで洗剤を直接かけないでください。

- 4 水洗いしたあと、水拭きをする
水気や洗剤を残さないようにします。

お願い

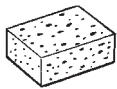
お手入れのしかたを守らないと、機器や部品表面のはがれ・欠け・変色・変質・さび・割れ・キズの原因となります。

ワンポイント

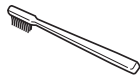
洗剤は「台所用」「住居用」などの用途や、液性(中性・弱アルカリ性・弱酸性)を確認して汚れにあったものを選びます。道具・洗剤・食器洗い乾燥機の取扱説明書や注意をよく読み、使えるか確認します。まず、道具や洗剤を目立たない部分で試してから、使用してください。

その2 使ってよい道具と洗剤

使ってよい道具・洗剤



スポンジ
たわし



やわらかい
歯ブラシ



やわらかい布



台所用中性洗剤
(野菜・食器洗い用)

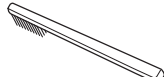
布・スポンジたわし・歯ブラシに水や台所用中性洗剤を含ませて拭く
乾いた布で水気を拭き取る

その3 使ってはいけない道具と洗剤

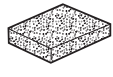
使ってはいけない道具・洗剤



金属たわし



硬い歯ブラシ



ナイロンたわし



猫の子たわし

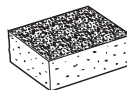
硬いため、部品・グリルとびらガラス・ホーローや塗装の表面にキズがつきます。はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。



クレンザー



みがき粉



スポンジたわし裏面(硬い)

スポンジたわしの裏面は硬く、研磨剤も付着しています。研磨剤で、部品・グリルとびらガラス・ホーローや塗装の表面にキズがつき、はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。



弱酸性洗剤・
弱アルカリ性洗剤・
クリームクレンザー



重曹



歯みがき粉

基本的には使ってはいけません。樹脂部品の割れ・表面の変質・キズ・変色、さびる場合があります。もし使う場合は、「お手入れのポイント」を守って使ってください。ただし、機器本体・バーナー部などの塗装部には絶対に使用しないでください。



酸性・
アルカリ性洗剤・
漂白剤



シンナー・
ベンジン・
アルコール

部品やホーロー・塗装の表面が変質し、樹脂部品の割れ・はがれ・変色・さびの原因になります。



スプレー式洗剤

機器内部に洗剤が入ると、電子部品に付着して作動不良や腐食して、故障の原因になります。機器に直接かけずに、必ず布に含ませてからお手入れしてください。

上記記載以外の道具や洗剤も使用しないでください。

トッププレートには、安全に関する注意ラベルが貼付してあります。もし、はがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、または裏表紙のカスタマーセンターに連絡してラベルを再購入し、張り替えてください。

点検・お手入れをしましょう

⚠ 注意



点検・お手入れは、ガス栓(ねじガス栓)を閉め、機器が冷えてから手袋をはめて行う

やけどや機器の角などでけがをする原因になります。(グリル庫内・排気口・バーナーまわりは特に注意してください)また、お手入れする部品以外は、はずさないでください。

使用直後はトッププレートは熱くなっています。お手入れはトッププレートが冷えてから行ってください。

はずした部品は「各部品のセット」⇒7・8ページを参照して取り付けてください。

点検・お手入れ後は、機器およびグリル庫内にふきん・紙類などを置き忘れていないか確認してください。

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をお勧めします。

定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店、または裏表紙のカスタマーセンターにお問い合わせください。

日常点検をしましょう

部品が正しくセットされていますか？

バーナーキャップ、ごとく、
排気口カバーなど

正しくセットする ⇒ 7・8 ページ

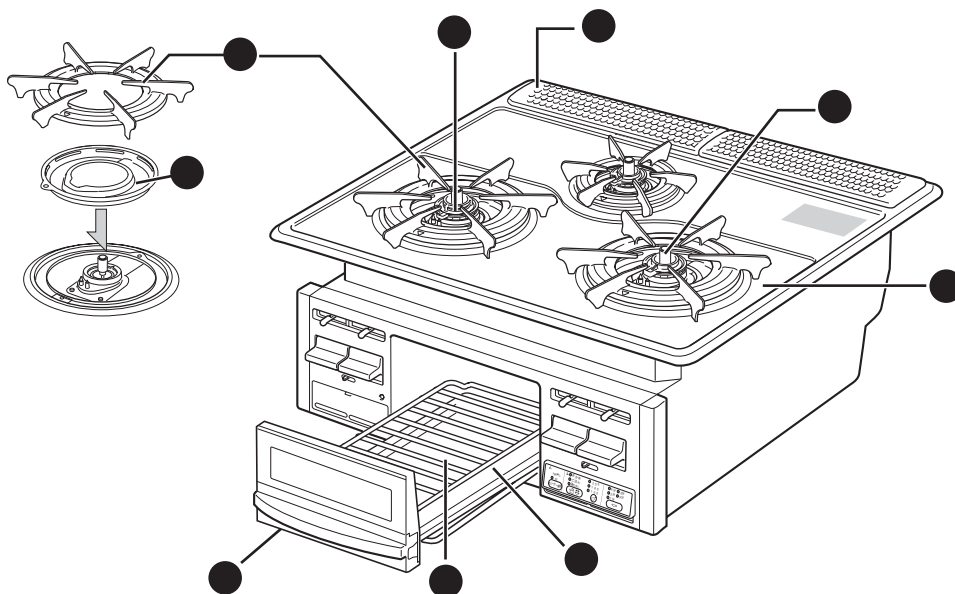
つまり、たまり、汚れはありませんか？

バーナーの炎口が煮こぼれなどでつまっていませんか。
立消え安全装置(炎検知部)が煮こぼれなどで汚れていませんか。
グリル水入れ皿に多量の脂がたまっていませんか。
グリル庫内が脂で汚れていませんか。

お手入れする ⇒ 22・23 ページ

お手入れのポイント

●～●の各部品のお手入れのポイントを ⇒ 22・23 ページで説明しています。



- ごとく
- しる受けカップ
- 排気口カバー
- グリル焼網
- グリルとびらガラス
- グリルとびら
- 水入れ皿受け
- グリル水入れ皿
- バーナーキャップ
- バーナー本体
- 立消え安全装置(炎検知部)
- 電極(点火プラグ)
- 温度センサー
- トッププレート

もっと詳しい各部の名称は7・8ページをご覧ください。

ごとく、しる受けカップ、排気口カバー、グリル焼網、グリル水入れ皿

汚れがひどかったり、こびり付きがとれないときは？

1. 台所用中性洗剤を混ぜた水を含ませた紙や布で湿らせる
そのまま置いておくか、つけ置きしておくで汚れが浮きあがってきます。また、煮洗いするとさらに汚れを落としやすくなります。
2. 水洗いし、水気を拭き取る

それでも汚れがとれない場合は、以下の方法で汚れを落とします

ただし、これらは基本的に使っていけないもので、表面にキズがついたり、変色・変質することがあります。目立たない部分で試してからお使いください。

水でぬらしたスポンジや歯ブラシに重曹を塗り、汚れを落とす

重曹を溶かした水につけ置きした後に汚れを落とします。それでも汚れがとれない場合は、そのまま30分ほど煮込むと汚れを落としやすくなります。残った汚れは、割ばしやヘラを使ってこすり落とします。その後水洗いします。

弱アルカリ性洗剤・歯みがき粉・クリームクレンザーをスポンジにつけて、汚れを落とすこともできます。

グリルとびらガラス・グリルとびら・水入れ皿受け

汚れがひどかったり、こびり付きがとれないときは？

1. 台所用中性洗剤と水を含ませた紙で汚れた部分を湿らせ、水洗いする

グリルとびらのはずし方・取り付け方

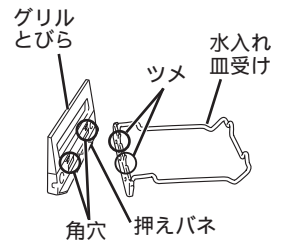
取りはずし方

1. 押えバネを▼の方向に下げる

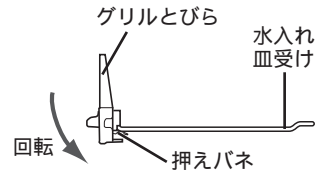


取り付け方

1. 水入れ皿受けのツメ2カ所をグリルとびらの角穴にはめ込む

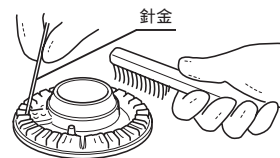


2. グリルのとびらを、の方向に回転させる
3. 押えバネが水入れ皿受けに確実にハマっているか確認する



バーナーキャップ・バーナー本体

1. 汚れていたら、拭き取る
2. バーナー部は目づまりしていたら、炎口を歯ブラシや針金などでお手入れする
目づまりや汚れは、不完全燃焼や燃焼不良の原因となります。



3. 表面はやわらかい布、やわらかいスポンジなどで拭き取る



4. バーナーキャップは水洗いをする
水洗いをしたあとは水気を十分に切ってからセットしてください。

お願い

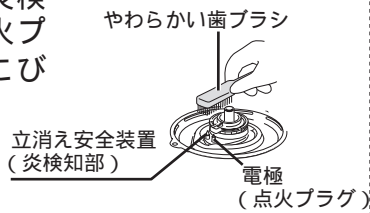
中性洗剤以外は使用しないでください。万一、表面の黒色塗装がはがれた場合、そのまま使用しても問題ありません。

点検・お手入れをしましょう

点検・お手入れをしましょう

立消え安全装置（炎検知部）電極（点火プラグ）・温度センサー

1. 汚れていたら、柔らかい布などで拭き取る
2. 立消え安全装置（炎検知部）と電極（点火プラグ）に、汚れがこびりついている場合は、柔らかい歯ブラシで手入れする



3. 温度センサーは片手を添え、水をかたくしぼった布で頭部と側面の汚れを拭き取る



お願い

硬いブラシではお手入れしないでください。立消え安全装置（炎検知部）・電極（点火プラグ）・温度センサーを傾けたり、汚れたままにすると、点火不良や消火するなどの原因になります。電極（点火プラグ）の突起に注意してお手入れしてください。

トッププレート

1. 汚れたらそのつど、柔らかい布やスポンジでお手入れをする
そのままにしておくと、シミが残ったり、変色することがあります。

「汚れがひどいときは？」

1. 台所用中性洗剤と水を含ませた紙で汚れた部分を湿らせておく
汚れが浮いてきたら柔らかい布やスポンジでふき取ります。

お願い

トッププレートはねじ固定されています。修理業者以外の方は取りはずさないでください。硬いブラシやたわし、また中性以外の酸性・アルカリ性洗剤を使用しないでください。はがれ・変色・シミ・キズの原因になります。トッププレートがフッ素コートしてある場合、長期間使用するとフッ素コートが変色することがあります。

グリル庫内

1. 使用後はそのつど柔らかい布やスポンジで拭き取る
脂汚れは台所用中性洗剤や水を含ませた柔らかい布やスポンジで拭き取ります。
2. 乾いた布で仕上げをする

故障かな？と思ったら

もう一度、ご確認ください

調べてみると故障でない場合もあります。修理を依頼する前にもう一度チェックしてください。

こんな場合は	調べてください	参照ページ
点火しない ・点火しにくい ・放電しない ・点火してもすぐ消える ・手を離すと消火する	ガス栓(ねじガス栓)を全開にしていますか？	13・18
	ガス配管に空気が残っていませんか？(朝一番など)点火操作を繰り返してください。	
	バーナー炎口がつまっていますか？	22・23
	電極(点火プラグ) 立消え安全装置(炎検知部) バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていませんか？	
	バーナーキャップが正しくセットされていますか？	8
	アルミはく製する受けを使用していませんか？ 使用しないでください。	10
	乾電池が正しくセットされていますか？ 乾電池が消耗していませんか？	9・29
	点火ロックを解除していますか？	9
	操作ボタンを強めに数秒間押していますか？	13・18
	素早い操作では放電しない場合があります。	
	グリルは着火までに時間がかかります。操作ボタンを強めに数秒間押し続けてください。	18
	ブザーが鳴って消火しましたか？	27
	LP ガスがなくなりかけていませんか？(LP ガスをご使用の場合)	
炎の状態がおかしい ・炎が安定しない ・炎が黄色い、赤い ・異常音をたてて燃える、消える ・炎が均一でない ・使用中炎が消える ・なべにすすがつく	バーナー炎口がつまっていますか？	22・23
	電極(点火プラグ) 立消え安全装置(炎検知部) バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていませんか？	
	バーナーキャップが正しくセットされていますか？	8
	アルミはく製する受けを使用していませんか？ 使用しないでください。	10
	火力調節つまみをゆっくり操作していますか？	13
	ブザーが鳴って消火しましたか？	27
	風が吹き込んでいませんか？ 扇風機や冷暖房機器の風が当たっていませんか？	6
	コンロバーナー使用中に機器下方のキャビネットとびらを早く開閉すると消火することがあります。ゆっくり開閉してください。	
	加湿器を使用すると水分に含まれるカルシウムが燃えて炎が赤くなることがありますが、異常ではありません。	
	グリル使用時にコンロを使用すると焼物の塩分(ナトリウム)やカルシウムが燃えて、炎が赤くなりますが、異常ではありません。	
	バーナーの炎は電極(点火プラグ) 立消え安全装置(炎検知部) ごとく部分などで炎が短くなっています。異常ではありません。	
	換気をしていますか？	6
	消火操作後数秒間コンロバーナー炎口から小さな炎が出ることがありますが、バーナー内に残った微量のガスによるもので異常ではありません。	






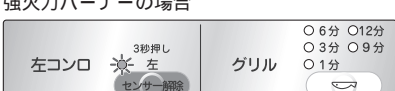


故障かな？と思ったら

こんな場合は	調べてください	参照ページ
点火すると他のバーナーも放電する	他のバーナーも同時に放電します。異常ではありません。	13・18
使用中や消火後に音がする ・「ポン」と音がする ・キシミ音がする ・「シャー」と音がする	点火時や火力調節時に「カチッ」と音がしますが異常ではありません。	
	コンロバーナー使用後に「ポン」という火の消えた音がしますが、異常ではありません。	
	点火後や消火後にキシミ音がでますが、過熱や冷却されるときに、金属が膨張収縮して起こる音で、異常ではありません。	
	コンロバーナー使用中「シャー」と音がでますが、燃焼するガスの通過音で、異常ではありません。	
操作ボタンから手を離しても放電している	操作ボタンから手を離しても放電が続きます。(最長約10秒)異常ではありません。	
コンロまたはグリル使用中に... ・調理中に消火する ・自動消火しない ・点火してもすぐ消える ・火力が変わる ・なべ底がひどく焦げついて消火した ・火力が大きくなった ・火力が変わらない ・消火する	なべの形状や材質が適していますか？	11
	土なべや耐熱ガラスなべや圧力なべを使っていませんか？まれに焦げつき消火機能がはたらき、消火することがあります。再点火してください。	11・27
	なべ底が凹凸していませんか？	11・12
	なべ底や温度センサーが汚れていませんか？	
	油の量はありますか？	
	から焼きに近い調理をしていませんか？	
	フライパンやなべをふったり、浮かせて調理していませんか？	3・10・27
	なべ底にこんぶや竹皮などをしいて調理していませんか？	
	長時間使っていませんか？ コンロ消し忘れ消火機能が作動しました。再点火してください。 なべの温度が高温になると、自動的に火力を切り替えます。 強火 弱火を繰り返し、この状態が30分間続くと消火します。	
	自動で弱火になったときは、センサー解除キーを押すと、高温での調理ができます。(強火力バーナーのみ)	14・27
	冷凍食品や冷凍したなべをそのまま調理していませんか？ 解凍し、再点火してください。	
	カレーやシチューの再加熱ですか？ 水を加え弱火で様子を見ながら調理してください。	
	キャビネットのとびらを強く閉めていませんか？	
	カラメル、みその加熱など水分のほとんどない料理や中火で調理していませんか？焦げつきがひどくなる場合があります。	
	温度センサーが高温になっていませんか？ 水を入れたなべやぬれふきなどで温度センサーを冷やしてください。	27
	グリル調理タイマーが作動しました。再点火してください。	3・27
	グリル過熱防止センサーが作動した場合は、約5分程度待つてから使用してください。	
グリルとびらを早い操作で開閉していませんか？		

こんな場合は	調べてください	参照ページ
グリル使用时 ・ 焼けすぎる ・ 焼け足りない ・ 焼けムラ ・ 煙が出る	しっかり解凍していますか？	17
	みそや粕は取ってから焼いていますか？	
	塩加減は良いですか？	
	魚の置き方は合っていますか？	
	脂の多い魚などを焼くと煙が多く出るため、排気口以外からも煙が出る場合があります。	16
	初めてグリルを使うときグリルや排気口以外から煙や臭いがでます。グリルには加工油を使っておりその油を焼き切るため異常ではありません。	
	食材にあった火力調節をしてください。	
ブザーが鳴った ・ 数回鳴った ・ 鳴り続ける	安全機能が作動しています。確認してください。	27
	操作ボタンを消火の状態に戻しましたか？	3・13・19
	乾電池が消耗しています。新しい乾電池を用意してください。	9・29
赤いランプが点滅する ・ 電池交換サイン ・ コンロ・グリル操作部のモードランプ	自動消火した後、使用したコンロまたはグリルの操作ボタンを消火の状態に戻しましたか？操作ボタンを戻さないと電池が消耗します。	13・19・29
	点火操作時「パチパチ」と放電するとともに、表示ランプがうすく点滅することがありますが、故障ではありません。	
点火時にランプが点灯してランプが消えた	特殊な操作で入るデモ(または検査)モードです。故障ではありません。点火操作をやり直してください。	
部品が変色する ・ 表面が変色する ・ ごとくが変色する	酸性やアルカリ性洗剤、食器洗い乾燥機用洗剤を使用していませんか？	20
	ごとく先端は、炎が当たり白くざらざらになります。	

故障かな？と思ったら

表示とブザーについて

ブザー音	表示	部位	内容
ピー 5 回	強火力バーナーの場合  標準バーナー・小バーナーは点滅なし <点滅>	標準バーナー	天ぷら油過熱防止機能作動 焦げつき消火機能作動
		小バーナー	
		強火力バーナー	温度センサー過熱防止機能作動
		標準バーナー	
ピー 3 回	強火力バーナーの場合  標準バーナー・小バーナーは点滅なし <点滅>	標準バーナー	立消え安全装置の作動
		小バーナー	
		強火力バーナー	点火時に着火しなかった
		標準バーナー	
	 <点滅>	グリル	立消え安全装置の作動 点火時に着火しなかった グリル消し忘れ消火機能を作動
		グリル	グリル過熱防止センサーの作動
	電池交換サイン <点灯>	標準バーナー	電池交換サインのお知らせ
		小バーナー	
		強火力バーナー	
		グリル	
強火力バーナーの場合  標準バーナー・小バーナーは点滅なし <点滅>	標準バーナー	コンロ消し忘れ消火機能作動	
	強火力バーナー	コンロ消し忘れ消火機能作動 センサー解除モード終了	
ピー 1 回 (約 2 秒)	 グリル調理タイマー <点滅>	グリル	グリル調理タイマー終了
ブザーが鳴り続ける (ピー約 8 秒連続)	強火力バーナーの場合  標準バーナー・小バーナーは点滅なし <点滅>	標準バーナー	温度センサー・グリル過熱防止センサー・電子部品の故障
		小バーナー	
	グリルの場合  <点滅>	強火力バーナー	
 <点滅>	強火力バーナー	センサー解除連続押しエラー	

故障かな？と思ったら

原因	処置と再使用時の注意	参照ページ
調理油の過熱・焦げつき・消し忘れによる過熱・から焼きなど	「故障かな?と思ったら」を確認する。 やけどに注意して再点火を行う。 天ぷら油過熱防止機能作動中(温度センサーが高温のままの状態)は、点火しても手を離すと消火する場合があります。	3・10 11・13 25
炎の吹き消え・煮こぼれした場合・点火しなかった場合など	「故障かな?と思ったら」を確認する。 周囲にガスがなくなるまで待ってから再点火を行う。	3・13 24
炎の吹き消え・点火しなかった場合・消し忘れなど	「故障かな?と思ったら」を確認する。 周囲にガスがなくなるまで待ってから再点火を行う。	3・18 24・25
グリルのから焼き・消し忘れ・連続して使用した場合・少ない食材など	「故障かな?と思ったら」を確認する。 作動中(グリル過熱防止センサーが高温のままの状態)は、点火しても手を離すと消火します。 約5分程グリル庫内が冷えるのを待ってから再点火を行う。	3・18 25
乾電池の消耗	乾電池を交換してください。	9・29
使用開始から約2時間がたち自動消火しました	操作ボタンを押して戻す。 続けて使用する場合は、再点火を行う。	3・13
約30分がたち自動消火しました	操作ボタンを押して戻す。	
設定した時間がたち自動消火しました	操作ボタンを押して戻す。	19
部品が故障しています	ガス栓(ねじガス栓)を閉め、使用を中止し、お買い上げの販売店、または裏表紙のカスタマーセンターにご連絡ください。	30

故障かな？と思ったら


消耗品・別売品について


いたんできたら交換してください。お求めの場合は、お買い上げの販売店、または裏表紙のカスタマーセンターにご連絡ください。

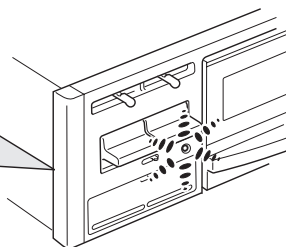
部品名・品名	品番	希望小売価格(税込)	部品名・品名	品番	希望小売価格(税込)	
ごとく	大	010-295-000	¥1,050	グリル水入れ皿	070-182-000	¥840
	小	010-300-000	¥630	グリル焼網	071-057-000	¥840
バーナーキャップ(強火力バーナー)	151-338-000	¥1,470	魚とって	RTO-ST1	お買い上げの販売店、または裏表紙のカスタマーセンターにお問い合わせください。	
バーナーキャップ(標準バーナー)	151-310-000	¥1,365				
バーナーキャップ(小バーナー)	151-339-000	¥735				
しる受けカップ(大)	009-277-000	¥525				
しる受けカップ(中)	009-278-000	¥525				
しる受けカップ(小)	009-284-000	¥420				

2008年1月現在の価格です。価格・仕様は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

電池交換 → 9 ページ

 点滅サインが点滅したら乾電池を準備してください。

 点灯サインが点灯したらすべてのバーナーが使えません。乾電池を交換してください。



乾電池の交換時期が近づくとランプ(電池交換サイン)が点滅します。ランプが点滅したら、単1形アルカリ乾電池(1.5V) 2個を準備します。ランプが点灯したら、単1形アルカリ乾電池2個を同時に交換します。電池交換サインが点滅から点灯に変わると、すべてのバーナーが使用できなくなります。

お願い

アルカリ乾電池を使用した場合、電池を交換する(電池交換サイン点灯)目安は約1年です。(付属アルカリ乾電池で当社使用モードによる)

アルカリ乾電池でも使用状況・使用時間・乾電池製造メーカー・種類が異なると交換時期が1年以内と短くなります。また、マンガン乾電池を使用した場合も交換時期が極端に短くなります。

新しいアルカリ乾電池を2本同時に交換、ご使用ください。

未使用の乾電池でも「使用推奨期限(月、年)」を過ぎている場合は放電により、短時間で電池交換サインが点滅・点灯する場合があります。また付属のアルカリ乾電池は、工場出荷時期により寿命が短くなっている場合があります。

乾電池は、機器が冷めてから交換してください。

アフターサービスは？ / 設置にあたって

アフターサービスは？

保証について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。保証書の内容のように、一定期間・一定条件のもとに無料修理致します。保証期間はご購入日から1年間です。必ず、「販売店名・ご購入日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みください。保証書を紛失されますと無料修理期間中であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。

修理を依頼するときは

万一故障したと思われる場合は、まず「故障かな？と思ったら⇒24ページ」に従い、調べてください。それでも不具合のある場合は、ガス栓(ねじガス栓)を閉じ、ご購入の販売店、または裏表紙の顧客センターにご相談ください。ご依頼される際には次のことをご確認ください。ご住所・お名前・電話番号
品番・型式の呼び・ご購入日
詳しい故障内容・状況
訪問ご希望日
修理の際には製造番号の確認が必要になることがあります。製造番号は機器内左後方に張ってある銘板に表示してあります。

補修用性能部品の保有期間

製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するための必要な部品です。保証期間が過ぎていても、修理すれば機能が維持できる場合は、有料で修理致します。

転居されるときは

どんな場合でもお買い求めの販売店、または裏表紙の顧客センターまでお問い合わせください。ガスの種類が異なる地域へ転居される時、ガスには都市ガス数種類及びLPガスがあります。ガスの種類が違ふ地域へ転居される場合には、部品交換や調整が必要となります。そのままお使いになりますと正常なはたらきをしないばかりでなく故障、不完全燃焼、火災などの原因にもなりますので転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買い求めの販売店、または裏表紙の顧客センターまでお問い合わせください。この場合、調整・改造にともなう費用は保証期間内でありましても有料となります。ガスグループ

例 銘板(12A・13Aの場合)

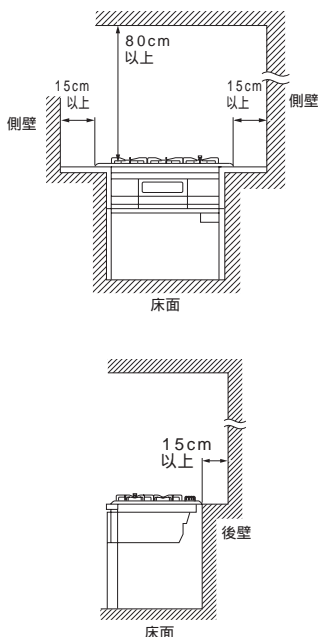
型式の呼び		12A・13A
都市ガス		
12A用	13A用	
ガス消費量	ガス消費量	
製造年月および製造番号		RN

設置にあたって(本体と壁との間はあけてください)

周囲との距離を確認してください

詳しくは取付・設置説明書を参照してください

機器と上方の天井、たななどの可燃物との距離は、80cm以上離す。木製のような可燃性の側壁は15cm以上、後壁との距離は、15cm以上離す。上記の距離を確保できない場合は、当社指定の防熱板を取りつけるなどの防火処置が必要になります。ご購入の販売店、または裏表紙の顧客センターにご連絡ください。



注意

必ず機器周りを確認してください。火災や発火の原因になります

落ちやすいもの、燃えやすいものを置かない。

車両・船舶での使用はしない。

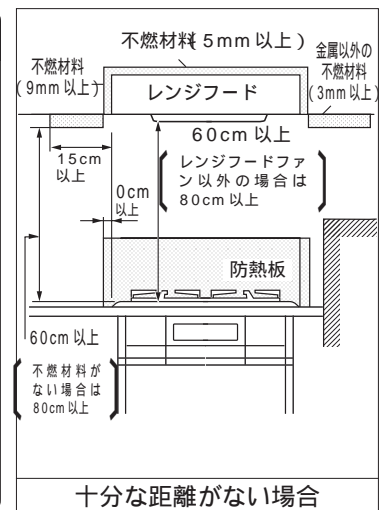
風の吹き込む場所に設置しない。

丈夫で水平な場所に設置する。

機器の上に照明器具や湯沸器、棚などを設置しない。(変形・変色の恐れ)

キャビネットに背板があるか確認する。

部屋と外気の空気の流れがあると、消火や過熱の原因となります。



長期間使用しない場合 / 仕様

長期間使用しない場合

ガス栓(ねじガス栓)を必ず閉めてください。

乾電池は取りはずしてください。▶▶ 9 ページ

お手入れをしておく次回使用するとき便利です。▶▶ 20 ページ

仕 様

品 番	ZGFZL6R07LKE ZGFZL6R07XSE	ZGFZL6R07KKF	ZGFNL6R07SKE ZGFNL6R07PSE	ZGFNL6R07RKF
型式の呼び	RB31HSL	RB31FSL	RB32HSL	RB32FSL
型式名	RB31HS		RB32HS	
品名	グリル付 3口ガスビルトインコンロ			
質量	14.5kg(付属品含む)			
外形寸法	高さ 255mm × 幅 596mm × 奥行 539mm (トッププレート幅 593mm)			
ガス接続	15 A(1 / 2B)鋼管または金属可とう管			
電源	DC3.0V(単1形アルカリ乾電池 × 2個)			
安全装置	立消え安全装置(全バーナー) 天ぷら油過熱防止機能(全コンロバーナー) コンロ消し忘れ消火機能(全コンロバーナー) グリル過熱防止センサー			
点火方式	連続放電点火式			
付属品	単1形アルカリ乾電池(2個) 取扱説明書(保証書付) 取付・設置説明書			

ガスグループ (ガス種)	1 時間 当 た り の ガ ス 消 費 量						型式の呼び
	個 別 ガ ス 消 費 量				全点火時 ガス消費量		
	強火力バーナー	標準バーナー	小バーナー	グリル			
都市 ガス 用	L3 (4A・4B・4C)	2.73kW	1.63kW	1.05kW	1.69kW		6.50kW
	L2 (5A・5AN・5B)	2.94kW	1.63kW	1.05kW	1.69kW	6.71kW	
	L1 (6B・6C・7C)	2.85kW	2.09kW	1.27kW	1.69kW	7.31kW	
	5 C	2.79kW	2.27kW	1.27kW	1.69kW	7.28kW	
	6 A	2.97kW	1.69kW	1.05kW	1.69kW	6.98kW	
	12 A	3.91kW	2.28kW	1.19kW	1.57kW	8.38kW	
	13 A	4.20kW	2.45kW	1.27kW	1.69kW	9.00kW	
L P ガ ス 用		4.21kW	2.46kW	1.27kW	1.69kW	9.03kW	

保証書

シリーズ・品番	グリル付3口ガスビルトインコンロ ZGFZL6R07KKF・ZGFZL6R07LKE・ZGFZL6R07XSE・ZGFNL6R07SKE・ZGFNL6R07RKF・ZGFNL6R07PSE			出張修理	
保証期間	1年間	お買い上げ日	年	月	日
お客様	ご住所	□□□□-□□□□			
	お名前	様	TEL	()	
販売店	住所 店名	TEL	()		または サイン

印欄は販売店にて記入いたします。
印欄に記入がない場合は、商品に貼付されている検査済証に記載のロット No. などから確認できる製造年月により、保証期間の開始日を認定させていただきます。
本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

記

本書は、以下の記載内容に基づき、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

- 商品の取扱説明書、商品本体の貼付ラベルなどの注意書きを順守された正常なご使用状態で、保証期間中に故障・損傷した場合には、お買い上げの販売店または下記カスタマーセンターに修理をご依頼ください。
保証期間中は無料修理となりますので、修理に際しては、必ず本書をご提示ください。
- 修理が保証期間中の無料修理に該当するかどうか、またアフターサービスについてご不明な点などございましたら、お買い上げの販売店または下記カスタマーセンターにご相談ください。
- なお、次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書の字句が書き換えられた場合や、検査済証がはがされた場合。
 - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造により故障・損傷した場合。
 - 犬、猫、鳥、鼠などの小動物や昆虫などの行為により故障・損傷した場合。
 - お買い上げの後の落下や輸送により故障・損傷した場合。
 - 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変により故障・損傷した場合。
 - 一般家庭用以外の用途（たとえば、業務用など）により故障・損傷した場合。
 - 車両・船舶などへの設置・使用により故障・損傷した場合。
 - 故障の原因が、設置方法、建築躯体、関連設備およびそれらの工事など商品以外にある場合。
 - 地方条例に基づく飲料水以外の水を使用した場合。
 - 水栓類などのパッキンや電球などの消耗品が故障・損傷した場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan .
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店または下記カスタマーセンターにご相談ください。
- 離島および離島に準じる遠隔地からの修理ご依頼の場合は、保証期間内であっても、出張に要する実費を申し受けます。
- ご注意事項
 - 電気機器、ガス調理器、洗面化粧台ミラーキャビネットなど、関連機能商品については、それぞれ取扱説明書に添付されている保証書の記載内容などによります。
 - 弊社商品に他社商品が組み込まれた場合の保証については、その製造者の保証書が適用され、本書は適用されません。

お客様へ この保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
修理記録（年月日、修理内容、修理者名など）については、修理の際に修理伝票をお渡ししますので、大切に保管してください。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについては、取扱説明書をご覧ください。
ご相談窓口：カスタマーセンター TEL 0120-126-174

クリナップ株式会社

キッチンから、笑顔をつくろう

東京都荒川区西日暮里 6-22-22 〒116-8587 TEL 03(3894)4771

ご使用にあたってご不明な点や、お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または下記カスタマーセンターまでお問い合わせください。
アフターサービス・消耗品・オプション部品のご用命

0120-126-174

通話料
無料

クリナップカスタマーセンター

ご依頼の際は、以下の内容をお知らせください。

検査済証の機種名とCSNo 症状 ご購入年月日 お名前・ご住所・お電話番号

受付時間：平日受付 9:00～20:00
(月曜日～金曜日)
休日受付 9:00～18:00
(土曜日、日曜日、祝日)
ただし、1月1日(元日)は休ませていただきます。

お電話は、内容の確認と商品機能やサービスの質の向上などを目的として、記録・録音させていただくことがあります。
あらかじめご了承ください。なお、個人情報保護方針は<http://cleanup.jp/>に公表しております。

クリナップ株式会社

キッチンから、笑顔をつくろう

東京都荒川区西日暮里 6-22-22 〒116-8587 TEL 03(3894)4771



0901C-100-52

31HS-33AX02(00)●

06000005211850